

平成25年5月24日

(東京都選出の衆議院議員及び参議院議員) 様

東京都町村会

会長 河村 文夫

道州制の導入に対する決議について

平素より、東京都町村の行財政運営について格別のご配慮、ご支援をいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、国におきましては、道州制の導入について議論が再燃しており、私たち町村長は、道州制導入を目指す法案が与野党共同で今国会に提出されるのではないかと危惧しております。

ご承知のとおり全国の町村は、「道州制は地方分権の名を借りた新たな集権体制を生み出すものであり、また、税源が豊かで社会基盤が整っている大都市圏へのさらなる集中を招き、地域格差が一層拡大し、道州と住民の距離が遠くなって、住民自治が埋没する懸念さえある。」との強い疑念があることから、平成20年の全国町村会決議以来、一貫して反対を主張しております。

東京都町村会では、こうした状況を踏まえて、5月21日開催の東京都町村長会議において、別紙のとおり決議いたしました。

つきましては、貴職におかれましては、法案の提出に反対していただきますようお願い申し上げます。